## 手塚貴晴先生講演会



手塚建築研究所の手塚貴晴先生の講演会を本校にて行うことができました。「屋根の家」「ふじようちえん」他多数の有名建築を設計され、東京都市大学(旧武蔵工業大学)教授でもあり、洋服の青色がトレードマークです。世界に目を向けて考えることや30歳までの生き方によって人生が変わることから始まり、これまで設計されてきた有名な作品や現在の多方面での活動などについて多くの内容をお話してくださいました。





「屋根の家」や「ふじようちえん」について設計時のエピソードから話してくださいました。多くの生徒たちは、「自分もこの家に住んでみたい」「この幼稚園に通いたかった。」と感想に書いていました。

手塚貴晴先生プロ フィール

手塚建築研究所を 1994年~手塚由比 先生と主宰。 東京都市大学教授

参照:手塚建築研 究所ホームページ http://www.tezukaarch.com/





年間の1/3は海外での活動されている先生から、ヒマラヤの尾根にある地域でのお話では、同じ地球上で、これほどまでに違う生活があるのかと考えさせられました。東京都市大学の研究室での取組や東日本大震災の被災地での活動など、多くのことを話してくださいました。生徒たちは、手塚先生のお話から、30歳までに多くの人に会い、多様な経験をすることが自分にとっても、これからの建築を考えていく上でも必要だと思ったようでした。お忙しい中、ご講演ありがとうございました。



↑講演会終了後、生徒た ちに向けて、お言葉をか いてくださいました。今 後、校内に掲示します。